

2022 年度 動物実験代替法学会企画委員会主催講習会のご案内
「新しい挑戦へ向かう代替法の現在地—最新動向の理解—」

開催日:2022 年 8 月 25 日(木)10:00~15:40

場所:オンライン(Zoom)

申し込み開始:6 月 20 日頃~(詳細決まり次第学会 HP にて案内いたします)

参加費:会員 2,000 円、非会員 4,000 円

【開催趣旨】

日本動物実験代替法学会は、動物実験の適切な施行の国際原則である 3Rs(Replacement;動物を用いない代替法への置換、Reduction; 動物数の削減、Refinement; 動物に対する苦痛の軽減)の推進と普及を目的とし、研究、開発、教育、調査などを行っています。今回、日進月歩の代替法を皆様により深く理解いただくことを目的に各分野の専門の先生をお招きし、「新しい挑戦へ向かう代替法の現在地—最新動向の理解—」として講習会を開催することにしました。また、講習会の最後にはご講演の先生方と直接ディスカッションができるオープンセッションの場を設けており、講演による代替法の最新動向の理解だけでなく、考え方や使い方等、専門の先生方に直接質問ができる貴重な機会でもあります。皆様からの多くの参加を賜りますよう、お願い申し上げます。

【プログラム概要】

1. 代替法に関する国内外の状況について代替法全般の最新動向
小島 肇 先生(国立医薬品食品衛生研究所)
2. 医薬部外品・化粧品の安全性評価における皮膚刺激性評価体系に関するガイダンスの実際
廣田 衛彦 先生(株式会社資生堂/日本化粧品工業連合会)
3. 皮膚刺激性医薬部外品ガイダンス発出に至る10年の軌跡
杉山 真理子 先生(一般社団法人 SSCI-NET)
4. 医療機器の刺激性試験における国内外の動向
加藤 玲子 先生(国立医薬品食品衛生研究所)
5. 光毒性における代替法開発の現状とその利用について
豊田 明美 先生(ポーラ化成工業株式会社 フロンティア研究所)
6. 皮膚感作性試験の代替法とそれらを用いた評価体系 —OECD ガイドラインの最新動向—
坂口 斉 先生(花王株式会社 安全性科学研究所)
7. 講師の先生方との質疑応答セッション

2022 年 6 月
動物実験代替法学会
企画委員会